

令和5年度

自己評価報告書

令和6年3月21日

四国医療工学専門学校

目 次

1. 教育理念、目的
2. 令和5年度の目標と計画
3. 評価項目の達成及び取組状況
 - ① 教育理念・目的・育成人材像
 - ② 学校運営
 - ③ 教育活動
 - ④ 学修成果
 - ⑤ 学習支援
 - ⑥ 教育環境
 - ⑦ 学生募集と受入れ
 - ⑧ 財務
 - ⑨ 法令等の遵守
 - ⑩ 社会貢献・地域貢献
 - ⑪ 総括
4. 自己評価結果(総括)

*自己評価報告書における評定について

評価については、以下のような設定で自己評価をする。
各点検項目は2段階(○:評価できる、×:評価できない)で
評価する。評価項目は、点検項目における評価において、
○の数が4分の3以上をA、4分の2以上4分の3未満をB、
4分の1以上4分の2未満をC、4分の1未満をDとして評価する。
(A:十分である、B:概ね十分である、C:やや不十分である
D:不十分である)

1. 教育理念、目的

教育理念	医療従事者として必要な、知識や技術を習得するとともに、 礼儀・礼節を培い、豊かな人間性を形成し、医療現場に貢献できる 人材を育成する。
目的	本校は学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、医療を中心にした 人物の育成、ならびに広く社会に貢献する人材を育成することを目的と する。

2. 令和4年度の目標と計画

目標	(重点目標) 1. 医療情報学科 (1)定員確保 (2)各種検定試験の合格率向上 (3)就職率100% (4)退学率低下 2. 臨床工学学科 (1)定員確保 (2)臨床工学技士国家試験合格率100% (3)第2種ME技術実力検定 3年生合格率100%、2年生合格率50% (4)就職率100% (5)退学率低下
計画	(目標達成のための具体的事業計画、行動計画) (1)広報活動の充実 (2)補講および試験・検定対策 (3)就職試験対策 (4)個人面談、集団面談、およびガイダンスの充実

① 教育理念・目的・育成人材像

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	<p>教育理念等は、明確に定められており、広く周知徹底をしている。</p> <p>また医療業界のニーズを取得しながら、中長期視点での将来構想も策定している。</p>
取組状況と その分析	<p>教育理念等は明確に定められており、教職員については年度当初指針にて周知している。</p> <p>また学生・保護者に対しては入学時のオリエンテーションや学生便覧において、対外的にはホームページ・SNS等において公表している。</p>
今後の 改善方策等	<p>激動する社会情勢やニーズを掴みながら、教育理念・目的・育成人材像へフィードバックして改善を進めていく。</p>

1-1	教育理念・目的・育成人材像（以下「教育理念等」）は、定められていますか	A
1-1-a	教育理念等はそれぞれ定められていますか	○
1-1-b	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか	○
1-1-c	学生・保護者に対して教育理念等を明示し、周知していますか	○
1-1-d	教育理念等を学校外に広く公表していますか	○
実施状況等	ホームページ、SNS、学校案内、オリエンテーション、職員会議、教員対象説明会等において、適宜、解りやすく明文化して学内外へ周知できた。	
確認資料	学校案内、ホームページ、学生便覧、職員会議議事録	

1-2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか	A
1-2-a	中期的（3～5年程度）な視点で、学校の将来構想を描いていますか	○
1-2-b	地域社会や企業・関連業界等に対し意見を求めるなど、ニーズを掴んでいますか	○
実施状況等	<p>法人理事会・評議委員会により中長期の構想策定を行っている。</p> <p>一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会加入により、活発に意見交換を行っている。</p>	
確認資料	<p>理事会・評議委員会資料</p> <p>一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会ホームページ</p>	

② 学校運営

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	学内の意思決定において、学則および学校案内において定められている組織・会議・委員会は、問題なく運用されている。
取組状況と その分析	本校の運営方針は、教育理念に沿って定められており、それに基づいて毎年、事業計画を策定して、執行している。組織運営は、運営規定が整備されており、法人理事会や評議員会で審議決定している。また人事・給与規定も就業規則として整備されており、それに則り運用されている。
今後の 改善方策等	開校から長い年月が経過しており、本校の運営に関しては、適切に運営されていると言える。今後の改善方策については、業務のデジタル化を推進して効率化を図る。

2-1	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	A
2-1-a	運営方針は定められていますか	○
2-1-b	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	○
2-1-c	運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	○
実施状況等	運営方針は教育理念に沿っており、学校案内に掲載している。	
確認資料	学校案内	

2-2	事業計画を作成し、執行していますか	A
2-2-a	事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいますか	○
2-2-b	事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか	○
実施状況等	例年通り、運営方針にもとづいた事業計画は策定している。	
確認資料	理事会・評議委員会資料	

2-3	組織運営は適切に行われていますか	A
2-3-a	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されていますか	○
2-3-b	意思決定に至る手順・ルートは規程等で明確になっていますか、またそれが有効に機能していますか	○
実施状況等	例年通り、法人理事会・評議員会で運営において、年間重要案件を審議決議している。	
確認資料	理事会・評議委員会資料	

2-4	人事・給与に関する制度を確立していますか	A
2-4-a	人事・給与規程等が整備され、運用されていますか	○
実施状況等	人事考課、昇進、昇格、昇給についての制度は整備されている。	
確認資料	就業規則	

2-5	業務の効率化を図っていますか	A
2-5-a	情報システム化に取り組むなど業務の効率化に努めていますか	○
実施状況等	今年度はGoogleのシステムを活用して教務のみならず事務方の業務の効率化を進めている。	
確認資料	ホームページ、GoogleForms	

③ 教育活動

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	「授業計画(シラバス)」通りに授業等は運営できた。 医療情報学科は、多くの検定試験において高い検定取得率を継続している。
取組状況と その分析	目標の設定、教育課程・教育方法・評価、成績評価・単位認定は、明文化した上で運用しており、概ね評価できる。資格の取得に必要な指導体制も整っており、資格取得の結果も出ている。今年度も授業アンケート調査を行い、学生からの回答をそれぞれの科目担当者にフィードバックして授業改善を進めることができた。
今後の 改善方策等	医療情報学科は、総ての検定試験において、全員合格を目指す。臨床工学学科は、臨床工学技士国家試験において、全員合格を目指す。また第2種ME技術実力試験の2年生合格率の向上をはかる。

◎目標の設定等

3-1	3-1教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	A
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	○
実施状況等	現場に求められる人材を育成するように努めている。	
確認資料	シラバス、時間割	

◎教育課程・教育方法・評価等

3-2	教育課程(カリキュラム)は、明文化されていますか	A
3-2-a	教育課程(カリキュラム)は、明文化されていますか	○
3-2-b	教育課程(カリキュラム)は、事前に学生に開示されていますか	○
3-2-c	〔職業実践専門課程〕修業年限は2年以上ですか	○
3-2-d	〔職業実践専門課程〕総授業時数は1,700時間以上または総単位数が62単位以上ですか	○
実施状況等	厚生労働省の指定規則カリキュラムを基準にしている。 カリキュラム編成について学科内で検討している。	
確認資料	学則、学校案内、ホームページ、学生便覧	

3-3	キャリア教育・職業教育(以下「キャリア教育等」)を実施していますか	A
3-3-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」(答申)(平成23年1月31日)の内容を参照していますか	○
3-3-b	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	○
実施状況等	臨床工学学科では、令和6年3月から近森病院とタイアップして学生アルバイトを実施することになり、より早い段階から医療の現場に関わる機会を増やす取り組みを進めている。	
確認資料	「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」(答申)(平成23年1月31日)、 学校案内、ホームページ、時間割	

3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	A
3-4-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	○
3-4-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	○
3-4-c	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、授業科目等教育課程を編成・見直していますか	○
3-4-d	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っていますか	○
実施状況等	法人本部が主体となり授業評価のためのアンケート調査を実施した。今年度より、教育課程編成委員会を立ち上げて、授業科目等の見直しを進めている。	
確認資料	アンケート用紙、時間割、教育課程編成委員会規定、教育課程編成委員会議事録	

◎成績評価・単位認定等

3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	A
3-5-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	○
3-5-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	○
実施状況等	評価基準は明確に定められており、基準にもとづいた成績評価を実施している。	
確認資料	学則、学生便覧	

3-6	成績評価等を適正に行っていますか	A
3-6-a	判定会議を開くなど客観性、統一性が取れる体制を作っていますか	○
3-6-b	[職業実践専門課程] 専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っていますか	○
実施状況等	判定会議を実施して成績評価を適正に実施している。実務実習、臨床実習において、実習施設より学生の学習成果の評価をいただいている。	
確認資料	判定会議議事録	

◎資格免許の指導体制

3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	A
3-7-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	○
3-7-b	カリキュラムや授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付していますか	○
実施状況等	明確に定められている。またホームページにてシラバスの公開を進めている。	
確認資料	学生便覧、時間割、ホームページ	

3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	A
3-8-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	○
実施状況等	検定対策講義、国家試験対策講義を実施している。WEBによる授業資料の公開など、教育体制の整備を進めている。	
確認資料	学生便覧、時間割	

◎教員・教員組織

3-9	資格・要件を備えた教員を確保していますか	A
3-9-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	○
3-9-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っていますか	○
実施状況等	厚生労働省指定の選任教員資格要件を備えた教員を必要数確保している。	
確認資料	厚生労働省提出書類、教員研修会資料	

3-10	教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか	A
3-10-a	専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援していますか	○
3-10-b	校内研修（OJT）を行っていますか	○
3-10-c	企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか（専各連合会主催研修会以外のもの）	○
3-10-d	[職業実践専門課程] 専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させていますか	○
3-10-e	[職業実践専門課程] 教員の実務卓越性及び教育指導力向上のため、研修計画を実施して組織的に実施していますか	○
実施状況等	専各連行、新入職員研修、日本臨床工学会、日本臨床工学技士教育施設協議会の教員研修など各種教員研修に参加している。	
確認資料	専各連資料、日本臨床工学会プログラムおよび抄録集、 (一社) 日本臨床工学技士教育施設協議会社員総会ならびに教員研修プログラムおよび抄録集	

④ 学修成果

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	本校における最終的な学修成果とは、資格取得と就職であり、下記の通り本校の教育による成果が現れている。
取組状況と その分析	医療情報学科：検定対策などで、多くの検定試験において高い取得率を維持している。 就職についてはすべての学生が内定を得た。 臨床工学学科：臨床工学技士国家試験合格率は全国平均より高い数値で維持している。 また昨年度よりも県内就職内定者の割合が増加している。
今後の 改善方策等	引き続き、各種検定試験の全員合格を達成するためのシステムの構築を継続していく。 学生の就職活動の意識が鈍く、動き出しも遅いため、年度初めの就職活動の動きをより早めるような指導方法を検討していく必要がある。

4-1	資格・免許取得率の向上が図られていますか	A
4-1-a	資格・免許取得率の目標設定をしていますか	○
4-1-b	取得率向上のための対策等を講じていますか	○
実施状況等	目標設定は明確である。 専任教員を中心に各種検定対策および国家試験対策を実施している。	
確認資料	時間割	

4-2	就職率の向上が図られていますか	A
4-2-a	学生に就職に対する目標を立てさせていますか	○
4-2-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	○
実施状況等	就職ガイダンスおよび個別指導、グループ指導を実施している。令和5年度において、医療情報学科はすべての学生が早期就職内定を得た。臨床工学学科では、3月下旬時点で9割を超える内定状況である。	
確認資料	学校案内、ホームページ、時間割	

4-3	高知県内、関連業界への就職が図られていますか	A
4-3-a	早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明していますか	○
4-3-b	高知県内への就職率の向上は図られていますか	○
4-3-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	○
実施状況等	就職ガイダンスおよび個別指導を実施している。また病院実習により、本校学生の県内の医療機関への就職意欲は高い。	
確認資料	学校案内、ホームページ、時間割	

⑤ 学習支援

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	毎年、ほぼ100%の就職内定率を維持しており、就職に関する体制はこれまで通りで問題ないと思われる。日々の学生からの相談等については、各学年の担任の教員がこれにあっている。令和5年度の臨床工学学科の聴講生は、自己採点で国家試験の合格を予定している。また今年度は専門実践教育訓練講座の指定も受けることができ、社会人の受け入れ体制も整備した。
取組状況と その分析	就職ガイダンスおよび個別指導、グループ指導を実施している。 複数回の個人面談の実施とともに、年1回の三者面談を実施している。 教員による奨学金や授業料減免に関する細やかなサポートができるようになってきている。
今後の 改善方策等	次年度は、より実践的な職業教育ができるよう、職業実践専門課程の認定を目指している。

◎中途退学

5-1	退学率の低減が図られていますか	A
5-1-a	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	○
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	○
実施状況等	複数回の個人面談の実施に加え、問題を抱える学生には随時対応し、保護者と電話等による連携をとるなどを行っている。学生への個別指導の機会を増やし、退学防止に努めている。	
確認資料	三者面談通知書	

◎就職等進路

5-2	就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	B
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署（就職担当部門）はありますか	○
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	○
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	×
実施状況等	就職対策担当教員をおいており、就職相談から、履歴書の添削、面接の対策などの学生支援をしている。大学等との併修や接続が可能な体制づくりには至っていない。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	A
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	○
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	○
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	○
実施状況等	求人票は学生が閲覧できるようにファイルしている。履歴書の書き方、面接の受け方などの時間を設けて指導している。就職相談会も積極的に参加するよう指導した。	
確認資料	求人票、時間割、学校案内、ホームページ	

◎学生相談

5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	A
5-4-a	入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	○
5-4-b	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	○
実施状況等	新入生に対してはより早期より、担任の教員による個人面談を実施している。 1年生と上級生との交流会を実施している。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	A
5-5-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	○
5-5-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	○
実施状況等	担任の教員による個人面談を実施している。 グループワークを推奨し、学生の孤立化防ぐ取り組みを実施している。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

◎学生生活

5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	A
5-6-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	○
5-6-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等がありますか	○
実施状況等	学生・保護者への奨学金説明会を実施しており、奨学金についての相談を随時受け付けている。入学時の学費減免や、学費サポートプラン制度がある。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	A
5-7-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	○
5-7-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	○
実施状況等	年に1回、全学生の定期健康診断を実施している。	
確認資料	健康診断個人票	

5-8	生活環境支援体制を整備していますか	A
5-8-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	○
実施状況等	姉妹校の学生のみが入居できる女子寮を完備している。また、本校と提携している不動産屋もあり、アパート・マンションの紹介は常に可能である。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

◎保護者

5-9	保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか	A
5-9-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	○
5-9-b	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	○
5-9-c	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	○
実施状況等	年度末に新年度の担任との三者面談も実施しており、保護者との連携は図れている。また緊急時に連絡が取れる体制も整えている。	
確認資料	三者面談通知書	

◎卒業生・社会人

5-10	卒業生の動向を把握していますか	A
5-10-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	○
5-10-b	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	○
実施状況等	データファイルに保存している。	
確認資料	データファイル	

5-11	卒業生への支援体制を整備していますか	B
5-11-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	○
5-11-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	○
5-11-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	○
5-11-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	×
実施状況等	聴講生制度を設けており、令和5年度の臨床工学学科の聴講生は、自己採点で国家試験の合格を予定している。また既卒者に対しても、学内で模擬試験を受験できるようにしている。	
確認資料	学生便覧、聴講生制度規定	

5-12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	B
5-12-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	×
5-12-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	○
実施状況等	令和5年度に、臨床工学学科は専門実践教育訓練としての指定を受けて、社会人入学生を受け入れるの整備を進めている。	
確認資料	専門実践教育訓練講座指定等通知書	

⑥ 教育環境

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	本校は、免震構造を採用して建築されており、想定されている大地震にも耐えうる建築体である。臨床工学技士学校養成所指定規則に沿った教室、設備を有している。 また、臨床工学学科では新カリキュラムに移行しており、それに伴った教育備品の追加を進めている。
取組状況と その分析	教育設備・備品は臨床工学技士学校養成所指定規則に沿って整備され、メンテナンスも実施している。校舎は免震構造となっており、安全な教育環境が構築されている。昨年度に引き続き、新しい備品の購入も進んでおり、より良い教育環境の整備が進んでいる。
今後の 改善方策等	教育環境の整備は、単年度で終わるものではなく毎年継続して取り組む事項である。 引き続き、古い備品の廃棄も同時に行いながら、新規備品の整備に取り組んでいく。 また最新の医療機器をレンタルすることで、より高度な教育の実現を目指す。

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	A
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	○
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的には適宜行っていますか	○
実施状況等	臨床工学技士学校養成所指定規則に沿った設備・備品を有している。また現場経験がある臨床工学技士が設備の点検補修を適宜行っている。新しい備品の購入も進んでいる。	
確認資料	厚生労働省提出書類	

6-2	校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	A
6-2-a	校外実習等は、教育課程の中に組み込まれていますか	○
6-2-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	○
6-2-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	○
実施状況等	病院実習が教育課程の中に組み込まれており、学生・保護者に周知している。成績評価は実習施設の意見のみならず、評価項目に沿った成績評価がされている。その他に海外研修も実施している。	
確認資料	後援会総会資料、実習ファイル、臨床実習アンケート結果報告	

6-3	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	A
6-3-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出していますか また必要に応じてそれらの計画を変更していますか	○
6-3-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	○
実施状況等	本校は免震構造を採用しており、地震に強い校舎である。	
確認資料	厚生労働省提出書類	

6-4	防災訓練等を実施していますか	A
6-4-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	○
実施状況等	防災訓練は全学生および教職員参加で、年1回4月に実施している。	
確認資料	消防署記録	

⑦ 学生募集と受入れ

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	少子化に加え、高校生の大学志向が強まる中、景気の動向が上向きな社会環境の影響で、受験者数は減少傾向である。その中で、社会人の受け入れ体制の強化のため、令和5年度は、専門実践教育訓練講座の指定を受けることができた。 転入学・編入学の制度を見直して、受け入れ態勢を整えた。
取組状況と その分析	計画的な高校訪問、進学ガイダンス、体験入学および学校見学会を実施している。 授業料等の納付金の取り扱いも適切に行われている。各高校に直接出向いての医療体験も積極的に実施しており、学生募集活動の幅を広げている。
今後の 改善方策等	教育訓練給付制度を利用できるようにして、学生の支援体制の強化が必要である。 昨今の18歳人口の減少により、県外の高校生の入学に繋がる募集活動にも積極的に取り組む必要がある。

7-1	学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っていますか	A
7-1-a	高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っていますか	○
7-1-b	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介していますか	○
7-1-c	体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹介をしていますか	○
7-1-d	入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員を配置していますか	○
実施状況等	高校訪問、出前授業、各種説明会のみならず、LINEなどの新しいツールを活用した広報を実施している。オープンキャンパスでは、病院見学を積極的に取り入れて職業イメージの醸成をはかっている。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

7-2	授業料等納付金の取扱いは適切に行われていますか	A
7-2-a	入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額についても明示していますか	○
7-2-b	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知（18文科高第536号）に基づいて適切に対応していますか	○
実施状況等	入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額について明示している。 入学辞退者への授業料返還も適切に行っている。	
確認資料	学則、学生便覧、学校案内、ホームページ	

7-3	社会人入学生の獲得に向け、対策を講じていますか	B
7-3-a	社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れていますか	○
7-3-b	教育訓練給付制度（一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付）を利用できるよう取組んでいますか	○
7-3-c	給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っていますか	○
7-3-d	子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えていますか	×
実施状況等	大学生、社会人の受け入れを積極的に行っている。令和5年度は、専門実践教育訓練講座の指定を受けることができた。子育てや女性の就業を支援するための体制の構築はできていない。	
確認資料	入学願書、専門実践教育訓練講座指定等通知書	

⑧ 財務

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	開校以来、順調な財務内容を維持している。
取組状況と その分析	受験者数の減少による影響がある。
今後の 改善方策等	社会のニーズをいち早く分析し、学科構成・定員・学納金の見直しなども念頭においている。

8-1	学校及び設置者（法人）の収支、財政基盤は安定していますか	A
8-1-a	出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握していますか	○
8-1-b	収入と支出のバランスが取れていますか	○
8-1-c	設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしませんか	○
実施状況等	理事・評議員会において数値を提示されている。	
確認資料	法人理事会・評議委員会資料	

8-2	予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか	A
8-2-a	予算・収支計画は有効、かつ、妥当なものとなっていますか	○
8-2-b	予算執行にあたってチェック体制を整備するなど適切な会計処理を行っていますか	○
実施状況等	理事・評議員会において数値を提示されている。	
確認資料	会計報告書	

8-3	会計監査、財務情報公開が行われていますか	B
8-3-a	会計監査体制のルールが明確化されていますか	○
8-3-b	会計監査の結果報告が文書化されていますか	○
8-3-c	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいますか	×
実施状況等	理事・評議員会において監査報告されている。 財務情報の公開は、事務室にて閲覧できることをホームページにて周知している。	
確認資料	法人理事会・評議委員会資料	

⑨ 法令等の遵守

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	法令に関しては、医療専門課程の専修学校として、関連法令は遵守している。
取組状況と その分析	法人においては、監督官庁に対して、申請届出を実施し、学校運営に必要な規定を整備した上で、適正に運用されている。さらに臨床工学学科においては臨床工学技士学校養成所指定規則に則っている。学校関係者評価の実施を行い、その結果を自己評価結果と共にホームページ上に公表した。
今後の 改善方策等	個人情報の取り扱いが厳重に行っているが、今後はリムーバブルメディア等の情報漏洩の防止策についてのガイドラインを策定する必要がある。

9-1	専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか	A
9-1-a	監督官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っていますか	○
9-1-b	学校運営に必要な諸規程を整備し、それを適正に運用していますか	○
9-1-c	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規程を文書化し、対策を立て実行していますか	○
実施状況等	年1回の厚生労働省への報告を行っている。法人本部にハラスメントの相談窓口を設置するなどの対策を講じている。	
確認資料	厚生労働省提出書類	

9-2	個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか	A
9-2-a	個人情報の取扱いについて、規程・方針を策定していますか	○
9-2-b	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	○
9-2-c	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	○
実施状況等	個人情報保護方針を策定して、個人情報の取り扱いも含めホームページに公開している。9-2-cについては、学校法人すみれ学園就業規則に明記された。	
確認資料	ホームページ、学校法人すみれ学園就業規則	

9-3	自己評価を実施し、その結果を公表していますか	A
9-3-a	自己評価を適正に実施・運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-3-b	実施のための組織体制を整備し、定期的に取り組んでいますか	○
9-3-c	自己評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-3-d	自己評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	文部科学省のガイドラインを参考に、学内での自己評価を実施している。また自己評価結果はホームページ上で公表している。	
確認資料	ホームページ	

9-4	〔職業実践専門課程〕学校関係者評価を実施し、その結果を公表していますか	A
9-4-a	学校関係者評価を適正に実施運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-4-b	実施のための組織体制を整備していますか	○
9-4-c	設置課程・学科の関連業界等から委員を選出していますか	○
9-4-d	学校関係者評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-4-e	学校関係者評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	学校関係者評価は適正に実施しており、評価結果をホームページにて公表している。	
確認資料	ホームページ、学校評価実施規定	

9-5	学校の教育情報について、積極的に公開していますか	A
9-5-a	学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開していますか	○
9-5-b	〔職業実践専門課程〕認定学科の基本情報は、学校のホームページで公開するとともに、最新の情報に更新していますか	○
実施状況等	学校概要、教育内容の情報などは公開している。	
確認資料	学校案内、ホームページ	

⑩ 社会貢献・地域貢献

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	本校は医療専門課程という特色を活用して、他団体や地域との連携や、キャリア教育にも積極的に貢献しており、高等教育機関として責務を果たしている。
取組状況と その分析	地域の施設や社会福祉協議会などの団体より、数多くのボランティア依頼を受けている。高校生・中学生を対象にしたキャリア教育も積極的に協力している。学生による地域のイベントの協力が進んでおり、地域貢献ができています。今年度も高知龍馬マラソンが行われ、本校の学生も救護所ボランティアに参加している。
今後の 改善方策等	引き続き、地域との連携・交流をさらに進め、より一層の社会貢献ができるよう努めたい。

10-1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか	A
10-1-a	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	○
10-1-b	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備等を開放していますか	○
実施状況等	本校において関連業界の研修会などを受け入れている。	
確認資料	研修会資料	

10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	A
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	○
10-2-b	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	○
実施状況等	学生が積極的にボランティアに参加することを学校として奨励しているが、今年度は最小限に留めている。教員は毎朝、清掃作業を実施しており、学生と模範となる行動を心がけている。	
確認資料	ホームページ	

10-3	学生の地域との交流を奨励・支援していますか	A
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	○
10-3-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	○
実施状況等	今年度は、学生がボランティアなどにも積極的に参加をしている。また臨床実習先病院にも学生アルバイトという形で病院業務に貢献をしている。	
確認資料	ホームページ	

10-4	高校生等の職業意識涵養に努めていますか	A
10-4-a	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか	○
実施状況等	高校生・中学生を対象にした出前授業等に教員を積極的に派遣している。	
確認資料	ホームページ	

⑪ 総括

評価		A
評価結果 (総括)	今年度は、学生の受け入れ態勢の構築において、専門実践教育訓練講座の指定と、編入学・転入学の受け入れ体制の整備を整えることができた。少しずつではあるが、学校評価の点検項目に従い、改善が進んでいるものと思われる。	
取組状況と その分析	昨年度に引き続き、改善した箇所があり、学校評価の取り組みが機能していると言え、本校の教育活動全体の改善に結びついている。	
今後の 改善方策等	学校評価の取り組みが続けてきたことで、多くの点検項目において、「○：評価できる」となった。今後さらなる改善を続けるためにも、評価項目全体の見直しも検討したい。	

11-1	学校評価の実施について評価してください	A
11-1-a	学校評価の目的（何のために学校評価をするか）が、全ての教職員に浸透していましたか	○
11-1-b	学校評価を積極的に実施できましたか（受動的になったり、義務感でやっていませんでしたか）	○
11-1-c	評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めましたか	○
11-1-d	学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えましたか	○
11-1-e	評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有できましたか	○
実施状況等	学校長主導の下で担当者を設け、昨年度と同様に文部科学省「専修学校における学校評価ガイドライン」を参考に実施した。	
確認資料		

4. 自己評価結果(総括)

評価	A
----	---

<p>目標達成状況</p>	<p>今年度の自己評価の達成状況は、すべての大項目についてA評価となった。</p> <p>教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、学生募集と受け入れについては、開校から長い年月をかけて築き上げてきた体制によって、ほとんどの点検項目が達成できている。</p> <p>医療情報学科では、多くの学生が早期の就職内定が得られており、令和5年度も全員の就職内定が決定した。</p> <p>臨床工学学科では、第44回第2種ME技術実力検定試験を受験した結果、3年生の全体合格率が42.9%、2年生の全体合格率が58.8%となった。</p> <p>また第36回臨床工学技士国家試験は、89.3%(全国合格率:85.4%)であった。第37回臨床工学技士国家試験は、令和6年3月3日に実施されることから、今回の自己評価報告書への記載はいたしません。</p> <p>(学内での自己採点では合格率100%を予定している。)</p> <p>臨床工学学科の就職状況は、令和5年度の卒業生全員が就職内定した。(県内就職率:64%)</p>
<p>今後の課題・改善方策</p>	<p>大項目で見れば、概ね評価できるものの、個別の点検項目で改善が必要である。</p> <p>医療情報学科では、入学者数の減少が改善できておらず、引き続き学生募集を強化していく必要がある。</p> <p>今後の広報活動では、このような状況も踏まえて、より多くの人々に臨床工学技士という職業を周知させる。</p> <p>臨床工学学科では、令和5年度より新カリキュラムが適応され、それに合わせて設備や教育内容の改善を継続している。</p> <p>他方、臨床工学学科も入学者数の減少に歯止めがかからない状況が続いており、早急な知名度を向上させる対応が必要である。</p>